

位置図



こいでがわ
一級河川 小出川

河川改修事業



一ツ橋付近 令和8年3月撮影

河川のはん濫を防ぎ、自然環境などに配慮した取組み

事業の目的

小出川は、藤沢市遠藤付近にその源を発し、茅ヶ崎市と寒川町の市境を流れ、平塚市の須賀で相模湾に注ぐ、延長約 11km、流域面積約 35km² の一級河川です。

このうち、藤沢土木事務所では、茅ヶ崎市内の「富士見橋」から、藤沢市内の「諸之木橋」までの延長約 10.5km の区間を管理しています。

小出川では、近年、激甚化・頻発化する洪水などの自然災害から県民の生命や財産を守るため、時間雨量 50mm の降雨に対応できるよう、川幅を上げながら護岸の整備に重点的に取り組んでいます。また、人や自然にやさしい水辺の整備にも取り組み、安全で安心できる水辺空間の創出を図っています。

これまでに、「浜園橋」および「遊水地越流堤」付近を除いた「富士見橋」から「追出橋」下流までの延長約 6.8km の区間で、護岸整備が概ね完了しました。

現在は、「浜園橋」周辺の護岸整備および「一ツ橋」から「追出橋」までの区間で遊水地の整備を進めています。



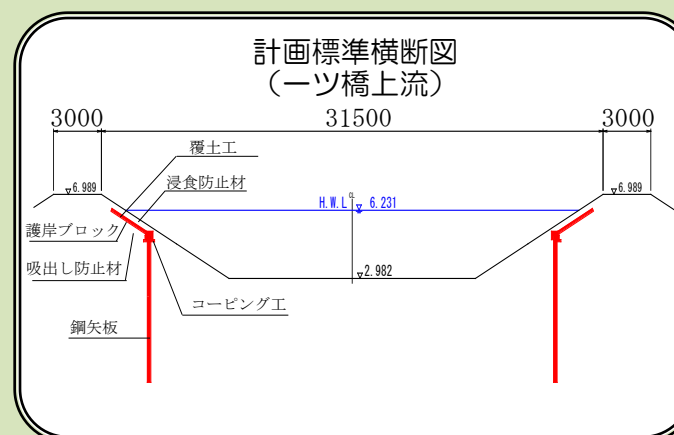
改修前の状況(寺尾橋下流)



改修後の状況(寺尾橋下流)

事業の概要

- 河川名：一級河川 小出川（こいでがわ）
- 計画降雨：時間雨量 50mm
- 護岸整備済区間：延長約 6.8km
(管理延長の約 65%) 富士見橋～追出橋下流
- 護岸整備中・整備予定区間：延長約 3.7km
(管理延長の約 35%) 浜園橋、越流堤、追出橋～諸之木橋
 - ・浜園橋：護岸整備中
 - ・一ツ橋～追出橋：遊水地越流堤整備中
 - ・追出橋～諸之木橋：調査中(測量・設計等)



自然環境に配慮した護岸整備



護岸ブロック+覆土構造



覆土には発生土や植生マットを利用することで在来植生の回復や法面の保護を配慮

平面図

